

2026年7月23日

イオン北海道株式会社

子育て支援や教育環境、動物園の充実に活用されます 「とまち帯広WAON」の寄付金を贈呈いたします ご当地WAONがギネス世界記録™に認定、認定証を帯広市へ授与

イオン北海道株式会社は、7月29日（水）に、「とまち帯広WAON」のご利用金額の一部を寄付金として帯広市に贈呈します。

帯広市とイオン株式会社は、双方が持つ資源を有効に活用し、市民が心豊かに暮らし、夢や希望があふれるみらいのまちづくりに協働で取り組むことを目的に、2017年10月に「協働のまちづくりに関する包括連携協定」を締結し、その取り組みの一環として電子マネー「とまち帯広WAON」を発行しました。このWAONは、イオングループの各店舗やWAON加盟店でご利用いただくことにより、そのご利用金額の一部を帯広市に寄付し、子育て支援や教育環境、動物園の充実に役立てられています。

2025年度の「とまち帯広WAON」の寄付金総額は365万3,545円となり、こども未来基金やこども学校応援基金、おびひろ動物園ゆめ基金に積み立てられ、各事業の推進に活用されます。

なお、ご当地WAONは2026年3月24日、『電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録』“提携自治体数193”としてギネス世界記録™に認定されたため、贈呈式当日に帯広市へギネス世界記録™公式認定証をお渡しいたします。

当社は、今後もお客さまに便利にご利用いただけるWAONを通じて、帯広市との連携を深め、一層の地域活性化および市民サービスの向上に努めてまいります。

【「とまち帯広WAON」寄付に伴う感謝状贈呈式について】

日 時： 2026年7月29日（水）15：25～15：35
場 所： 帯広市役所4階 市長室
出席者： 帯広市 市長 上野 庸介 様
イオン北海道株式会社 代表取締役社長 小寺 博之
贈呈先： 帯広市
贈呈金額対象期間： 2025年3月1日～2026年2月28日
贈呈金額： 365万3,545円



ご当地WAONがギネス世界記録™に認定

ご当地WAONは2026年3月24日、『電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録』※“提携自治体数193”としてギネス世界記録™に認定されました。ご当地WAONは、カード型電子マネーWAONもしくはスマホからのWAONおよびAEON Pay（チャージ払い）にてご利用いただけます。

※：正式記録タイトル

（英）Most municipalities partnered in a regional e-money card donation programme

（日）電子マネーの寄付金プログラムで提携している自治体数の記録

■「とまち帯広WAON」について

発行開始：2017年10月13日

発行手数料：350円（税込）

※iOS版「WAON」アプリでも発行が可能です。

その際、発行手数料は無料になります。

累計寄付総額：1,908万5,742円

発行枚数：6万23枚（2026年2月末時点）

寄付活用について：「とまち帯広WAON」の寄付金は、こども未来基金やこども学校応援基金、おびひろ動物園ゆめ基金に積み立てられ、帯広市子育てガイドブックの作成や子どもの学びと育ちを支えるさまざまな団体の支援、おびひろ動物園施設整備などに活用されます。



■活用先の一例

1. こども未来基金 協定項目：未来を担う人材の育成に関すること

帯広市では、こども未来基金を時代を担うこどもたちの健やかな成長と豊かな心を育む施策のため活用しており、今年度は4か月児健診時における絵本の配布や子育てガイドブックの作成・配布などに活用されます。



【子育てガイドブック】

2. こども学校応援基金について 協定項目：未来を担う人材の育成に関すること

帯広市では、地域総ぐるみで子どもの学びと育ちを支える仕組みづくりを目指し、様々なボランティア団体や地域団体が連携して行う子どものための活動を支援するとともに、研修会や広報活動によりボランティア人材の養成や裾野の拡大を図っています。今年度も同様にさまざまな活動の支援やその周知などに活用されます。



【啓北まつり】

3. おびひろ動物園ゆめ基金 協定項目：文化・芸術・スポーツ振興に関すること

おびひろ動物園では、基金を財源に令和7年度（2025年度）、ホッキョクグマ舎プールの修繕や園路の整備を行いました。なお、今年度は、新シマウマ舎建設に向けた実施設計などに活用される予定です。



【プールの中のホッキョクグマ（アイラ）】

■イオンの電子マネー「WAON」の使用箇所について

使用可能箇所：道内で3万箇所（2026年2月末時点）

※自動販売機・タクシー・ドライバー端末を除く

使用箇所一例：

イオン系列スーパー（イオン、マックスバリュ、ザ・ビッグ）や「帯広市役所（戸籍住民課・市民税課税証明窓口）」、「六花亭※」、「柳月※」、「克蘭ベリー」、「十勝トテッポ工房」、「とかちむら産直市場」、「北斗病院」、「帯広中央病院」、
その他、「セイコーマート」、「ローソン」、「ファミリーマート」、「ツルハ」、「サツドラ」、「サンドラッグ」、「しまむら」、「マクドナルド」、「吉野家」、「コメダ珈琲」、「TSUTAYA」、「ジョイフルエーカー」、「ケーズデンキ」、「エディオン」、「イエローハット」など

※一部店舗を除きます。

■帯広市との取り組みについて（一例）

○帯広市内の当社4店舗が帯広市からクーリングシェルターに指定

2026年6月1日（月）から9月30日（水）までの期間、イオン帯広店をはじめ、帯広市内の当社施設4店舗が帯広市より「熱中症特別警戒アラート」発表時のクーリングシェルターとして公表されました。また、店舗では猛暑への対策企画として、“身を守る猛暑対策”と“猛暑でも楽しめる夏”を柱とする“イオン「COOL de ACTION 2026」”を推進し、熱中症特別警戒アラートの発表時に限らず、暑熱避難場所として店舗を開放する「イオンのクールスポット」を実施するほか、涼しさを意識した商品の提案などを通じて、猛暑下におけるお客さまの安全・安心と快適な夏の暮らしをサポートしています。



○イオン帯広店とマックスバリュ音更店が「協力店」として、地元ブランド和牛を販売

2027年8月に、帯広市と音更町で開催される第13回全国和牛能力共進会北海道大会に先駆け、2026年8月9日（日）から8月16日（日）の期間、大会及び地元産和牛のPRを推進するキャンペーンを実施します。このキャンペーンは、精肉店や小売店を通じて、地元ブランド和牛をPRするもので、キャンペーン中、イオン帯広店とマックスバリュ音更店は、「協力店」として地元ブランド和牛の販売を強化し、地産地消を促進します。

またキャンペーンに先駆け、2026年7月17日（金）、第13回全国和牛能力共進会北海道大会のマスコットキャラクター「和ぎゅりー」がイオン帯広店に応援に駆け付けました。



【本件に関するお問い合わせ先】

イオン北海道株式会社 コーポレートコミュニケーション部 電話：011-865-9111